

令和 4 年度老人保健健康増進等事業

「訪問による効果的な認知症リハビリテーションの実践プロトコルの開発研究」

の事業報告会について

日程 : 2023 年 10 月 22 日 (日)、10 時~15 時

会場 : ZOOM ミーティングルーム

参加資格: 日本作業療法士協会会員

申込方法: 申請フォームより受付

<https://forms.gle/BRq1SVjhPSUTM2Kt5>

(協会ホームページ内にご案内中)

報告内容:

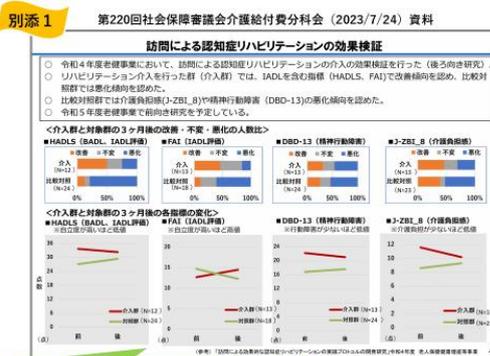
1. 実践プロトコルの開発について
2. 保険制度における、実践プロトコルの使い方
3. 認知症のリハビリテーションについて
4. 生活行為別 (9 項目) の支援例の紹介
5. 実践プロトコルに基づいた事例紹介

「補足」

令和 2 年度より、日本作業療法士協会制度対策部内に「認知症に対する訪問プロジェクトチーム」を立ち上げ、令和 6 年度介護報酬改定を視野に各関係団体と認知症の人に対する ADL/IADL 支援技術の見える化とその効果を検討してきました。

令和 4 年度より、標記事業を国庫補助金事業として受託し、学識者による検討委員会からの意見を頂き、作業療法士による認知症の人への ADL/IADL の介入を「実践プロトコル」としてまとめております。また、認知症の人への訪問指導が IADL の改善及び介護負担感の軽減が得られるという結果を得ております。

これら認知症のリハビリテーションに関わる事業について、周知をさせていただきます。何卒宜しくお願い致します。



リハ介入群ではIADLを含む指標で改善傾向、比較対照群では介護負担感や精神行動障害の悪化傾向が認められた。

7/10付で日本医師会より都道府県医師会担当者へ通知

